

修了評価の方法

評価基準作成者： 北村 和子

評価方法及び合格基準	<ol style="list-style-type: none">1 出題範囲<ul style="list-style-type: none">・ 「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から「(9) ことごとからだのしくみと生活支援技術」までとする。・ 日本医療企画出版「介護職員初任者研修課程テキスト」／1.介護福祉サービスの理解、2.コミュニケーション技術と老化・認知症・障害の理解、3.ことごとからだのしくみと生活支援技術 の3冊より出題する。2 出題形式 択一（記号選択）方式、用語の記述方式、文章記述方式とする。3 出題数<ul style="list-style-type: none">・ 択一（記号選択）問題および用語の記述問題 35問（配点70点）・ 文章記述問題 2問（配点30点）全問正解 100点満点4 合否判定基準 60点以上で合格とする。5 不合格になったときの取扱い<ul style="list-style-type: none">・ 結果発表後、修了評価者による補習指導のうえ、修了評価日以降一ヶ月以内に再試験を実施する。なお、再修了評価試験は最大2回までの実施とする。・ 再評価に係る合格基準は60点以上とする。・ 補習指導および再試験料は1回あたり2,500円とする。
------------	--